

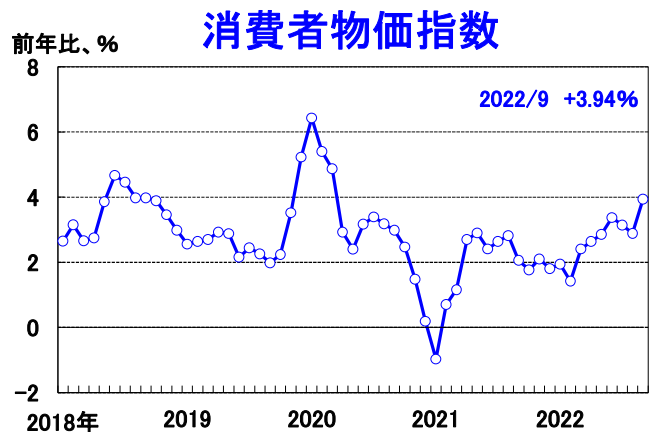
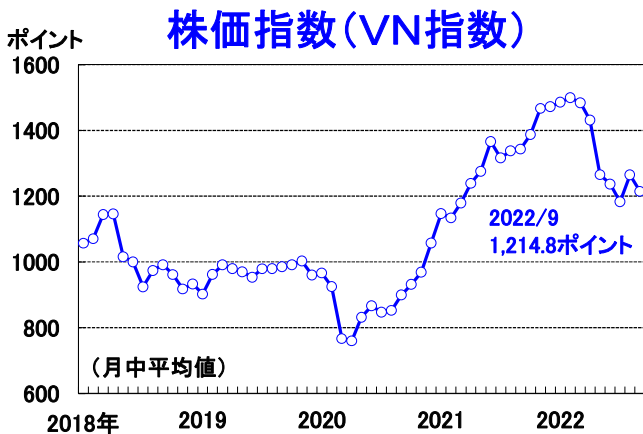
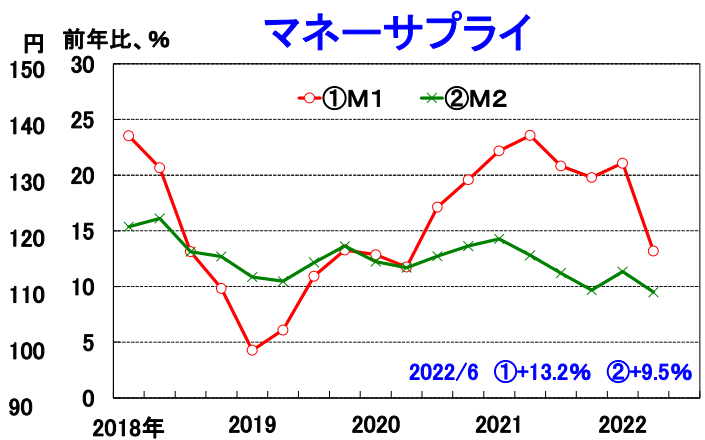
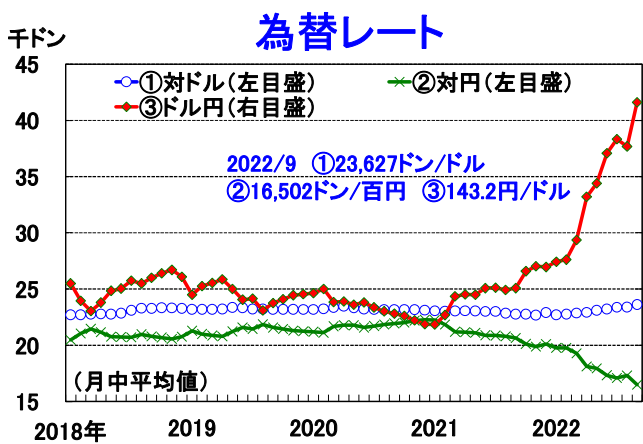
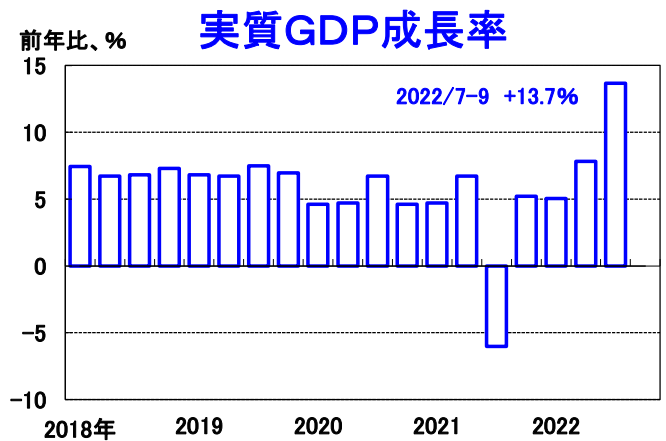
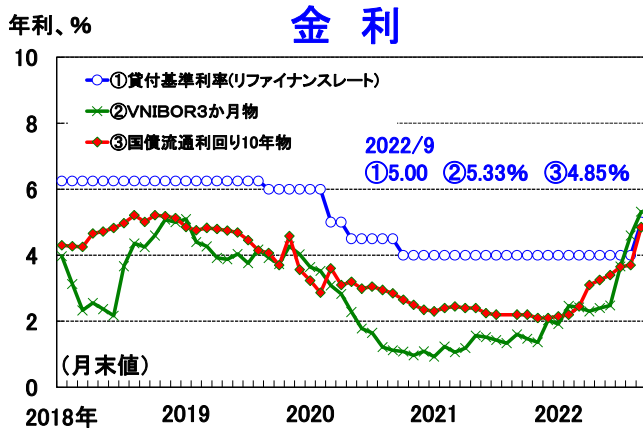
# グラフで見るベトナム経済 2022年10月号(No. 153)

ベトナムの2022年7～9月期の実質GDP(国内総生産)は前年比+13.7%(推定値)と前期に比べて成長率が大幅に高まった。ただ、これは比較の対象となる前年同期の実質GDPがコロナ禍により大きく落ち込んでいたためである。直近の月次指標をみると、景気は横ばいで推移しているとみられる。まず、家計部門では、9月の小売売上高が同+36.1%と増加したものの、前年のコロナ禍の反動で大幅に増加した前月に比べ伸びが鈍化した。一方、9月の輸出は同+9.9%と減速し、同月の製造業PMIも52.5と前月に比べてやや低下した。

## 【足元の景気判断】

指標	景気全般	輸出	小売売上高	鉱工業生産	製造業PMI
判断結果	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

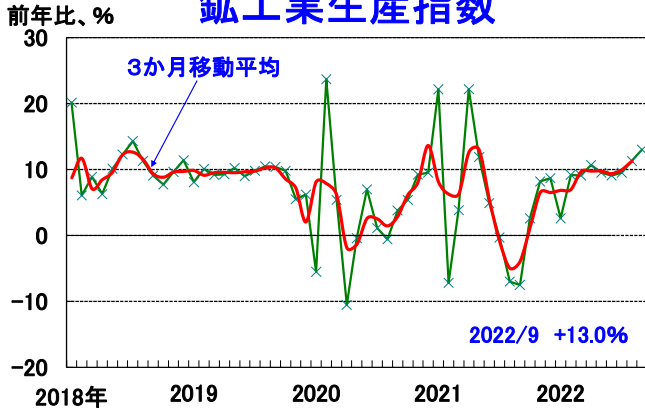
(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。



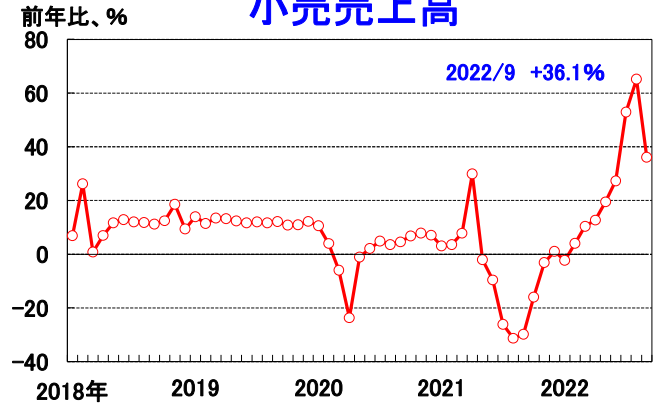
(出所) ベトナム国家銀行 (SBV)、ベトナム統計総局 (GSO)、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

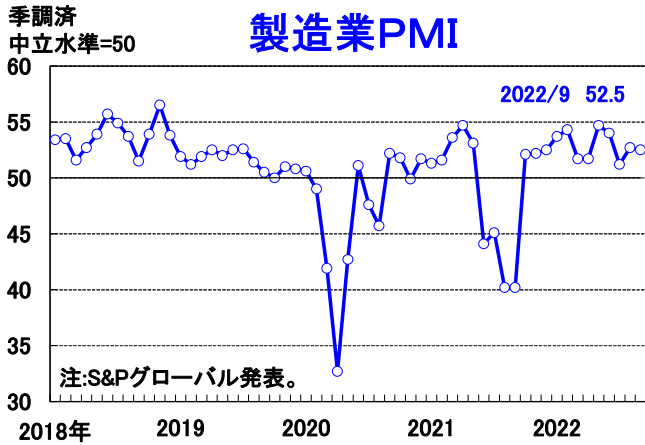
### 鉱工業生産指数



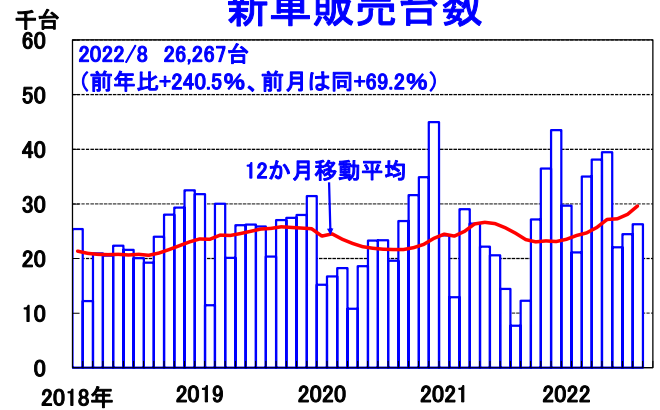
### 小売売上高



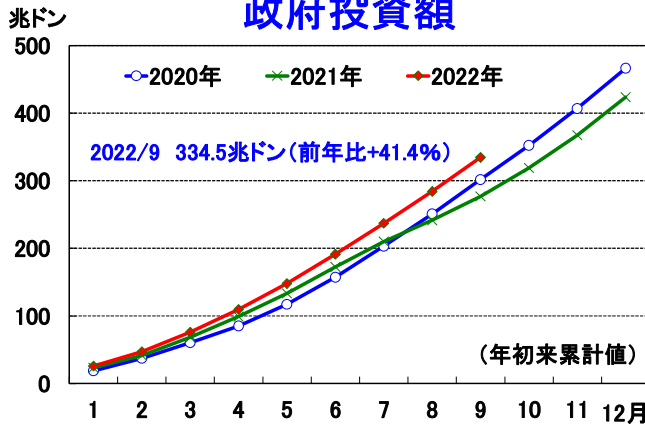
### 製造業PMI



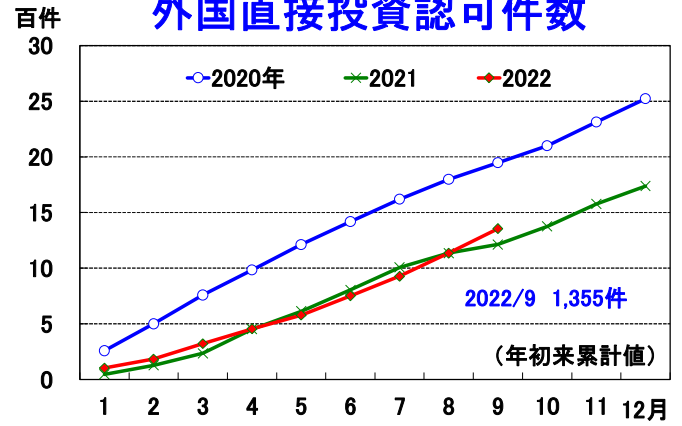
### 新車販売台数



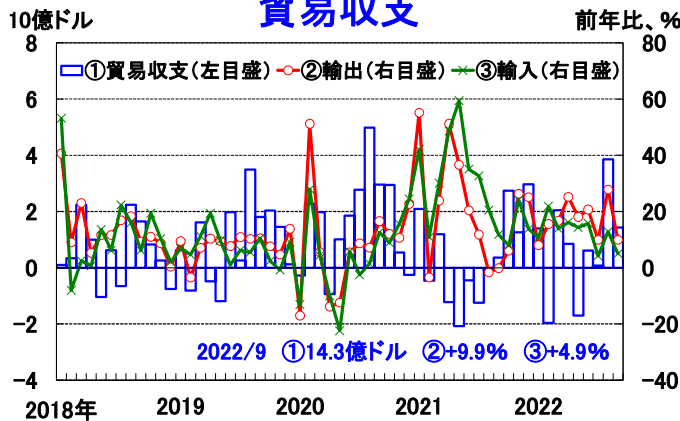
### 政府投資額



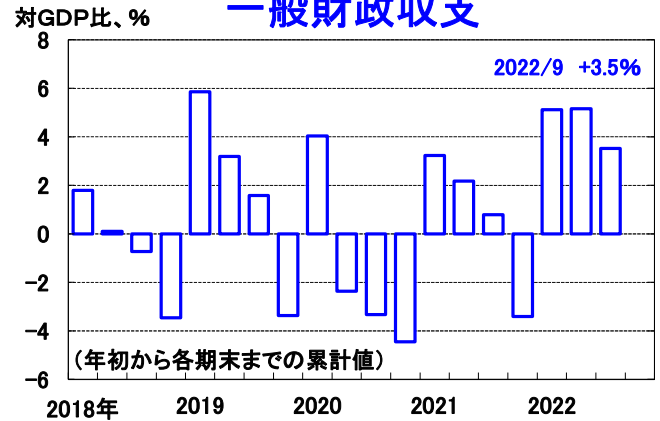
### 外国直接投資認可件数



### 貿易収支



### 一般財政収支



(出所) ベトナム統計総局 (GSO)、ベトナム自動車工業会、ベトナム国家銀行 (SBV)、IMF、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。